

## RA 神奈川のみなさまへ

RAJ(日本サッカー審判協会)は1984年7月21日、多くの審判員の方々の支えをいただき設立され38年活動してまいりましたが、「活動等の活性化を」の声が上がってきたことから、様々な検討を重ね、RAJ リフォームを実施することになりました。

RAJ リフォームは多岐に渡りますが、まずはホームページのリニューアルと組織の法人化の実施(法人化については、38年の歴史を持ち、全国約1400人の会員を持つ組織にとって社会的に求められることでもあります)。そして、お陰様を持ちまして、これまでの人格なき社団である日本サッカー審判協会から引継ぎ、12月2日に「一般社団法人日本サッカー審判協会」として登記することができました。これまで以上に神奈川県を始め、日本のサッカー、フットサル、ビーチサッカー審判員およびその指導者のみなさまのための活動を行ってまいりたいと考えます。

さらに、12月24日には、「日本サッカー界において審判という重要なステークホルダーの利益を代表する団体」としてJFAの関連団体として加盟することが認められました。RAJの設立趣意には、JFAとの「緊密な連携のもと、自らの努力で審判の地位、資質の一層の向上を図るとともに、審判員相互の連絡協同を密にして、日本サッカー発展のために寄与」するがあります。JFA加盟の関連団体になることで、さらにその趣意に沿って、活動する環境が整備されました。

もっとも、審判員/審判指導者の活動は全日本だけではなく、その多くは都道府県や地域をベースとして行われています。RAJとして、都道府県や地域の方々と緊密に連携を取らせていただきたいと考えます。ひいては、それが、日本の審判員/審判指導者の地位および資質向上、会員相互の親睦、日本サッカーの振興に寄与することになります。

“愛すべきサッカー”に審判員という立場に関わる我々は、「仲間」です。是非、RA 神奈川のみなさん(仲間)と交流させていただきたいと思えます。

RAJ 会長 飯田淳平

